

皆様

日本育種学会第 142 回講演会（令和 4 年度秋季大会）  
若手の会ワークショップ開催のご案内です。

日本育種学会第 142 回講演会（令和 4 年度秋季大会）において、ワークショップ「W07 若手研究者による農学的興味を広げ合い第 2 回～育種における植物フェノタイピング技術の応用～」を開催いたします。

今回は、“植物フェノタイピング技術あるいは機械学習”をテーマに、精力的に活動している若手研究者に、取り組んでいる研究をはじめたきっかけや醍醐味・将来の見通しを熱く語ってもらい、分野や立場の垣根を超えて闊達な議論を行う場を提供します。

本ワークショップは農学の若手がより深く学び、連携し、育種学の将来を盛り上げるきっかけにしたいという趣旨ですので、育種学会第 142 回講演会参加者以外の方でも、無料で参加いただけます。

登録フォームから【9月16日（金）まで】にご登録ください。数日中にウェビナーへのリンクをメールでご連絡いたします。

登録フォーム：<https://forms.gle/HFcoU2qXgfFjdRYM8>

学生、ポスドクに限らず、広くお誘い合わせの上、ご参加ください。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

どうぞよろしく願いいたします。

日本育種学会第 142 回講演会  
W07 主任 徳山芳樹（北海道大学大学院農学院）

\*\*\*\*\*

日本育種学会第 142 回講演会（令和 4 年度秋季大会）ワークショップ  
W07 若手研究者による農学的興味を広げ合い第 2 回～育種における植物フェノタイピング技術の応用～

【日時】

2022 年 9 月 23 日（金・祝）15:45-17:45

【開催方式】

第 142 回講演会会場 および Zoom でのハイブリッド開催

\* 現地参加の場合、育種学会講演会への参加登録が必要です（当日受付可）。

**【講演内容】**

1. 徳山 芳樹（北大・院農）  
「栽培イネ・野生イネを立体的に考える：時系列表現型解析からモデリングまで」
2. 佐藤 萌子（横浜市大・木原生研）  
「イネ茎頂メリステムにおける 1 細胞解像度 3D イメージング系の確立」
3. Ji Xiaotong（九大・シス情）  
「情報学専攻の博士学生が見た最先端 AI（機械学習）の実装技術」
4. 黒木 健（東京大院・理学系研究科）  
「野外で高効率フェノタイピングを行う技術 ～撮影から深層学習による解析まで～」
5. 総合討論

当日の演題は、（こちらの URL or 添付ファイル） からもご確認いただけます。

<<https://drive.google.com/file/d/1Wqyys4NtJFsSW5ZjQCthwtyHcFJN54sG/view?usp=sharing>>

**【お問い合わせ先】**

育種学会若手の会 事務局 < tok415gtsp@eis.hokudai.ac.jp >